



河内 飯盛山

登山コースガイドマップ

大東市 都市魅力観光課
四條畷市 地域振興課
飯盛山への
8つの楽しみ
mount-imori guide map

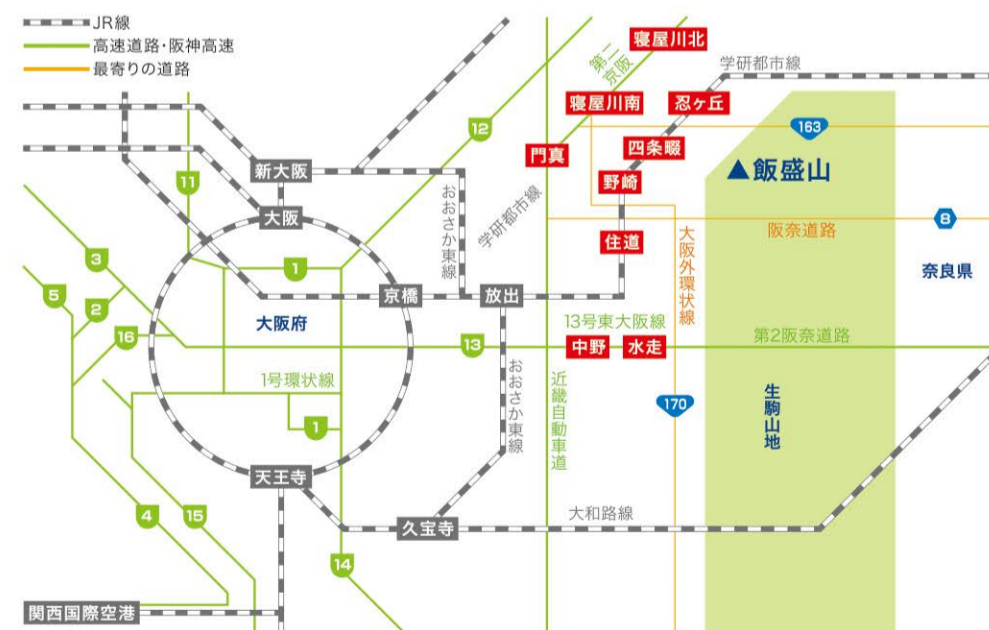
続日本100名城
国史跡
飯盛城跡



自然と歴史の息吹を体感しに!飯盛山へ行こう!

飯盛山は様々な交通機関からのアクセスも充実しています。お気軽にお越しください。

■飯盛山へのアクセス



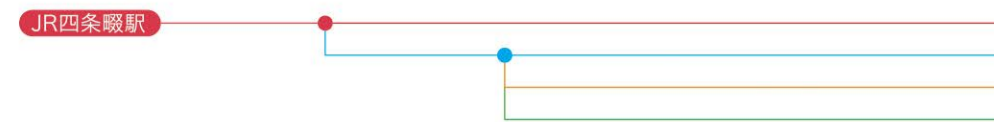
- 自動車ご利用の場合
 - ・大阪市方面から→阪神高速13号東大阪線 中野・水走出口より国道170号線を北へ
 - ・京都方面から→第二京阪履屋川北IC出て 国道170号線を南へ
 - ・奈良方面から→国道163号線もしくは阪奈道路を西へ
- 電車・バスご利用の場合
 - ・JR学研都市線 四條畷駅・野崎駅を東へ
 - ・JR学研都市線 住道駅から 近鉄バス 亀間バス 停車して北へ(中面マップ参照)
 - ※JR学研都市線 住道駅・四條畷駅周辺には コインパーキングが複数あります。

■お問合せ
大東市 産業・文化部 都市魅力観光課/大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」
Tel.072-870-0442 Fax.072-870-0907 (受付9:00~17:30 定休日:土・日・祝日・年末年始)
四條畷市 市民生活部 地域振興課
Tel.072-877-2121 Fax.072-877-8300 (受付8:45~17:15 定休日:土・日・祝日・年末年始)

『河内飯盛山登山コースガイドマップ』2017年3月初版発行/2019年8月改訂版発行/2022年7月改訂版発行
 ■発行:大東市 産業・文化部 都市魅力観光課
 四條畷市 市民生活部 地域振興課
 ■監修:大東市生涯学習課 四條畷市教育委員会
 中西裕樹(飯盛城跡の調査研究に関する専門委員)
 ■協力:大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」なわてボランティアガイド「ゆずり」
 ■写真:大東市 四條畷市 高宮英和(シンセスタジオ) 残念石研究会
 ■デザイン:山本書院グラフィックス



北東コース 四條畷市から飯盛山へ



四條畷駅～飯盛山展望コース
 近代の小楠公信仰をたどる。
 四條畷市の名の由来である四條畷神社からの、歴史的魅力にあふれた最短ルートです。

四條畷駅～滝谷橋水の場コース
 飯盛山麓の生活の源である権現川をたどる。
 かつての飯盛城への登山道ともいわれる、飯盛山の東の谷筋を渡る権現川。このコースでは、龍尾寺や山中の紅葉など四季折々の自然が楽しめます。



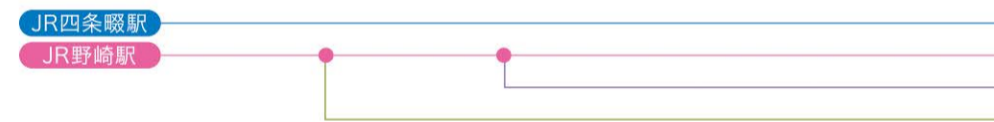
- ① 四條畷神社
所在地: 四條畷市南野 2-18-1
南北朝期の武将・楠(楠木)正成の嫡男、正行(まさつら)らが祀られています。明治23年(1890)創建されました。
- ② 伝楠木正行墓所
所在地: 四條畷市雁屋町 27-5
四條畷の戦いで戦死した楠(楠木)正行の墓所と伝わり、石碑は大久保利通の筆です。飯盛山山頂に正行像があります。
- ③ 四條畷市歴史民俗資料館
所在地: 四條畷市塚脇町 3-7
連絡先: 072-878-4558
市内の考古・民俗資料を展示。開館9時半~17時。年末年始・月曜休館。入館無料。



- ④ 権現川分堰
所在地: 四條畷市南野 6
権現川は飯盛山麓の人々にとって生命の水でした。それを伝える分堰が残されています。また川を少しを遡るとかつて工場で使用されていたベルトン水車の跡があります。
- ⑤ 龍尾寺
所在地: 四條畷市南野 6-11-70
奈良時代の名僧・行基が開山したといわれています。龍神伝説が今も伝わっています。

HPマークのある史跡・施設は公式サイトがあります。Mマークのある施設には「続日本100名城・飯盛城跡」のスタンプが設置されています。

南西コース 大東市から飯盛山へ



野崎駅～絵日傘(七曲り)コース
 野崎駅～南尾根コース
 東高野街道を経て、野崎まいりで賑わう野崎観音から南尾根の自然と歴史を楽しもう。

野崎駅～絵日傘(七曲り)コース
 野崎駅～南尾根コース
 古代より人と物資が行き交う河内の大動脈・東高野街道。街道沿いには多くの社寺があります。その中でも「野崎まいり」で有名な野崎観音から登ります。中世の河内の守護大名・畠山氏内乱の舞台の野崎城跡を経て、二つのコースでゆっくり森林浴を楽しみながら飯盛山山頂へ向かいます。



- ⑥ 大東市立野崎まいり公園
所在地: 大東市野崎 2-6-10
連絡先: 072-878-3303
野崎観音門前にある、東高野街道沿いの和風建築の施設です。開館9時~17時。年末年始・火曜休館。貸出有料。
- ⑦ 慈眼寺(野崎観音)
所在地: 大東市野崎 2-7-1
行基が開いたと伝わる禅宗寺院です。江戸時代より信仰行業を兼ねた「野崎まいり」で知られます。境内は四季を通じて花に彩られています。背後には野崎城跡があります。



- ⑧ 大東市立野外活動センター(キャンピだいでう)
所在地: 大東市龍間 1846 連絡先: 072-869-0232
野外活動が楽しめる施設です。日帰り利用9~17時(宿泊可)。年末年始休館。施設利用有料(施設外トイレ無料)。駐車場(有料)は飯盛山山頂にも利用できます。
- ⑨ 大東市立歴史民俗資料館(来ふらり四条)
所在地: 大東市野崎 3-6-1 連絡先: 072-876-7011
図書館が併設された、映像と資料で大東市の歴史が学べる施設です。開館時間9時半~19時半。第1・第3火曜日と年末年始休館。入館無料。

HPマークのある史跡・施設は公式サイトがあります。Mマークのある施設には「続日本100名城・飯盛城跡」のスタンプが設置されています。



四條畷駅～飯盛山展望コース
 四條畷駅～滝谷橋水の場コース
 四條畷駅～権現の滝コース
 四條畷駅～龍ヶ坂・室池コース
 室池を中心とした豊かな自然と
 周辺レクリエーション施設をゆったりめぐる。

権現の滝・室池など、豊かな緑と水が溢れる自然が満喫できます。室池周辺には自然素材を使った工作体験ができる「森の工作館」や、BBQなどのアウトドアが体験ができる「四條畷市立野外活動センター」などたくさんのレクリエーション施設があり、親子で一緒にゆっくり楽しめるコースです。



- ⑥ 権現の滝
所在地: 四條畷市南野
権現川流域にある高さ15mの滝で、八大龍王が姿を表すという民話伝わります。年末年始休館。
- ⑦ 森の工作館
所在地: 四條畷市達飯 458-2
連絡先: 072-862-1724
自然を体感できる木造の展示施設です。年末年始休館。
- ⑧ 四條畷市立野外活動センター
所在地: 四條畷市達飯 408-1
連絡先: 072-877-0778
自然体験が楽しめます。施設有料。営業9:45~16時。毎月末日・年末年始休館。



- ⑨ 室池と緑の文化園
所在地: 四條畷市達飯、大字清滝及び大字南野地内連絡先: 072-879-6362 (緑の文化園むいけ園地案内所)
室池は砂室池・中ヶ池・古池・新池の総称で、その昔、良質の天然氷を保存するための氷室があったといわれています。四季折々の美しい姿は四條畷八景の一つとされています。周辺には遊歩道が整備され、「府民の森・むいけ園地」には自然環境を活かして楽しめる様々な施設が充実しています。



野崎駅～絵日傘(七曲り)コース
 野崎駅～南尾根コース
 野崎駅～学校道コース
 堂山古墳と大東市の龍神伝説をめぐる。
 古代河内王権と繋がる堂山古墳群から、飯盛山南側の龍神伝説が伝わる龍光寺跡、桜池・野外活動センターから飯盛城跡虎口を目指します。

野崎駅～北条神社コース
 ハリエンジュの群生する西尾根筋を登る。
 北条神社からハリエンジュ(開花期4/29~5/3)や、飯盛城跡の曲輪群をつたえながら登ります。



- ⑭ 専応寺
所在地: 大東市野崎 2-9-50
大東市でも古刹の浄土真宗本願寺派寺院。親鸞の直弟子・唯信が開祖とされ、蓮如筆の「六字名号」が伝わります。
- ⑮ 大坂城石垣の石切場
所在地: 大東市大字野崎
徳川幕府の大坂城再築工事は、飯盛山付近から石垣に使う石材を切り出していました。穴欠り刻印も見られます。
- ⑯ 龍光寺跡
所在地: 大東市大字龍間 1452
龍尾寺・龍間寺とともに龍神伝説があります。市内最古のお地蔵さんである石造地蔵菩薩立像が残されています。



- ⑰ 堂山古墳群史跡広場
所在地: 大東市寺川 4-9 地先 (東側)
7基からなる古墳群のある公園です。1号墳は河内の有力者の墓と見られ、甲冑と刀剣が出土しました。入館無料。開場8時半~18時(11~3月は17時迄)。年末年始休館。
- ⑱ 北条神社と山神石
所在地: 大東市大字北条 5-8 地先 (東側)
養田別命(応神天皇)・菅原道真を祭神とする北条地区の産土神(うすながみ)です。登山道入口には山で仕事をする人々が、山を支配する神を祀った山神石があります。

飯盛山と国史跡 飯盛城跡

標高314mの飯盛山は毎日多くの登山者がいます。山頂付近の南北700m東西400mには飯盛城跡があります。西日本有数の規模を誇る戦国山城です。永禄3年(1560)、信長以前の天下人・三好長慶が入城しました。長慶在城時は三好政権の政治的首都だったといわれています。



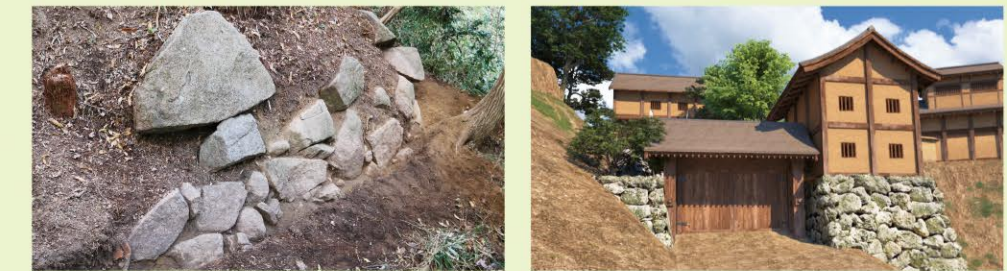
① 飯盛城からの眺望
 眺望270°のスポットと山頂展望台からの眺めは圧倒的です。比叡山、比良山、京都市内(京都タワーも)、大山崎、高槻(芥川城跡)、神戸、大阪平野全域、晴天時には微かに淡路島の山影まで、三好政権の最大勢力範囲のものの景観と言えます。



② 飯盛城の堀切
 南北の尾根筋を断つ巨大な堀切が設けられています。空堀(三本以上連続する堅堀は畝状空堀群といえます)。横堀、細切があります。堀切は道や郭が繋がる尾根筋を断ち切って敵を遮断します。



③ 飯盛山展望台
 飯盛城跡の石垣
 御体塚郭から高檜郭周辺に多くの石垣が見られます。細田信長の安土城(遠賀県)以前では珍しい規模で、城域全域に石垣が築かれていました。III郭には西側にも石垣が残ります(写真)。この石垣は二段構造となっています。



④ 虎口に残る石垣
 ARアプリで往時の飯盛城を体感しよう!
 FM送信塔付近の千疊敷郭は城内最大の平地(曲輪)で長慶の屋敷があったのかもしれない。南に虎口(出入口)が設けられ、道の両側に石垣が残っています。虎口の西側には、監視と攻撃ができる曲輪・丸丸があります。

※飯盛城の石垣の役割は?
 飯盛山は岩山で石材には恵まれていました。石垣は全て自然石を垂直に近い角度で積み上げた野面積み石垣です。防御・土留めの機能だけでなく、この時代には珍しい「登城者へ見せつける視覚効果」を狙ったのかもしれない。

ARアプリ「よみがえる飯盛城~天下人三好長慶 最後の居城~」では、3DCGで再現された飯盛城を体感できます。詳しくは公式サイトをご覧ください。
<https://www.city.daigo.lg.jp/site/miryoku/35932.html>